



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社
コード番号 4559 URL <http://www.zeria.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊部 幸顕
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役広報部長 (氏名) 森山 茂

TEL 03-3661-1039

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	15,340	19.3	2,853	218.0	3,082	183.4	2,435	173.8
25年3月期第1四半期	12,859	△4.5	897	△36.3	1,087	△31.2	889	△13.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,947百万円 (141.0%) 25年3月期第1四半期 1,223百万円 (△20.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	58.92	—
25年3月期第1四半期	21.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	77,482	39,278	50.4	945.49
25年3月期	78,246	36,910	46.9	888.41

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 39,085百万円 25年3月期 36,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	13.00	—	14.00	27.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施いたします。そのため、平成26年3月期における第2四半期末の配当予想につきましては、株式分割前の数値を記載しておりますが、期末の配当予想につきましては、株式分割後の数値を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は、29円40銭(第2四半期末:14円00銭 期末:15円40銭)となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	15.7	3,700	91.7	3,700	83.1	2,850	28.4	62.68
通期	60,500	13.5	6,100	32.3	6,100	30.4	4,400	10.5	96.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の連結業績予想における第2四半期(累計)及び通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成25年10月1日に予定している株式分割が平成26年3月期の開始の日に行なわれたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の第2四半期(累計)及び通期の1株当たり当期純利益は、それぞれ68円94銭、106円44銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	48,290,173 株	25年3月期	48,290,173 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	6,951,784 株	25年3月期	6,950,846 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	41,338,919 株	25年3月期1Q	41,344,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 株式分割及び単元株式数の変更について

当社は、平成25年8月7日開催の取締役会において、株式分割及び単元株式数の変更について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合をもって分割するとともに、単元株式数を1,000株から100株に変更することとしております。これに伴う平成26年3月期の配当予想及び連結業績予想については、該当項目をご覧ください。なお、詳細は本日(平成25年8月7日)発表いたしました「株式分割、単元株式数の変更および定款の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	11
(1) 販売実績	11
(2) 新薬パイプラインの状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月に発足した新政権のアベノミクスに対する期待感から、円高基調の是正、株価の回復が進み、輸出や消費者マインドに改善の兆しが表れておりますが、本格的な景気の回復までには今しばらく時間を要する状況であります。

医療用医薬品業界におきましては、後発医薬品の使用促進などの医療費抑制策が引き続き推進されており、またOTC医薬品市場におきましては消費低迷により市場競争が激化するなど、引き続きともに厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は153億40百万円（前年同四半期比19.3%増）となりました。一方、利益につきましては、営業利益28億53百万円（前年同四半期比218.0%増）、経常利益30億82百万円（前年同四半期比183.4%増）、四半期純利益24億35百万円（前年同四半期比173.8%増）と大幅な増益となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の海外売上高比率は、12.4%（前連結会計年度12.4%）となっております。セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール®」は、海外におきましてはTillotts Pharma AGの営業力強化により、引き続き売上を拡大いたしました。さらに国内におきましても、経ロメサラジン製剤でトップの医薬品とすべく売上拡大を図り、市場シェアを着実に伸長させました。また、平成25年6月より販売を開始いたしました自社オリジナル新薬である機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド®錠 100mg」は、アステラス製薬株式会社との共同販促の下、早期の市場浸透に努めているところであります。

以上の結果、当セグメントの売上高は98億15百万円（前年同四半期比22.4%増）となりました。

② コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ®群」につきましては、テレビCM等の広告宣伝投資を積極的に展開した結果、製品認知度がさらに向上し、売上を大きく拡大いたしました。なかでもコンビニエンスストア向けの「ヘパリーゼ®W」（清涼飲料水）は、ラインアップ強化を目的に平成25年3月に発売した「ヘパリーゼ®W粒タイプ」（栄養補助食品）も併せ、順調に売上を拡大しております。また、「コンドロイチン群」につきましては、競合品が多数ある中で堅調に推移し、引き続き圧倒的な市場シェアを堅持いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は54億67百万円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

③ その他

保険代理業・不動産賃貸収入等により、当事業の売上高は56百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は774億82百万円となり、前連結会計年度末対比7億64百万円の減少となりました。その内訳は流動資産が307億53百万円で、前連結会計年度末対比5億16百万円の増加、固定資産が467億29百万円で、前連結会計年度末対比12億80百万円の減少となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の減少22億64百万円、受取手形及び売掛金の増加16億39百万円、商品及び製品等のたな卸資産の増加5億58百万円、前渡金の増加等流動資産のその他の増加5億83百万円であります。また、固定資産の増減の主なものは、投資その他の資産の減少12億65百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は382億4百万円となり、前連結会計年度末対比31億32百万円の減少となりました。その内訳は流動負債が223億87百万円で、前連結会計年度末対比24億40百万円の減少、固定負債が158億16百万円で、前連結会計年度末対比6億91百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少6億72百万円、短期借入金の減少23億8百万円、賞与引当金の減少5億77百万円、未払費用の増加等流動負債のその他の増加12億95百万円であります。また、固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少6億90百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は392億78百万円となり、前連結会計年度末対比23億67百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上24億35百万円、前期末配当の実施5億78百万円、為替換算調整勘定の増加4億99百万円等によるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ3.5%上昇し、50.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績および今後の事業動向を踏まえ、平成25年5月16日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしました。

平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 30,000	百万円 2,900	百万円 2,900	百万円 2,250	円 銭 54.43
今回修正予想（B）	30,000	3,700	3,700	2,850	62.68
増減額（B－A）	－	800	800	600	－
増減率（％）	－	27.6	27.6	26.7	－
（ご参考）前第2四半期実績 （平成25年3月期第2四半期）	25,931	1,930	2,020	2,218	53.67

（1株当たり四半期純利益の算定について）

今回修正予想の予想値につきましては、平成25年10月1日に予定している株式分割が平成26年3月期の開始の日に行われたと仮定して算定しておりますが、前回発表予想の予想値および前第2四半期実績につきましては、当該株式分割を考慮しておりません。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 60,500	百万円 5,600	百万円 5,600	百万円 4,000	円 銭 96.76
今回修正予想（B）	60,500	6,100	6,100	4,400	96.76
増減額（B－A）	－	500	500	400	－
増減率（％）	－	8.9	8.9	10.0	－
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	53,317	4,611	4,676	3,982	96.32

（1株当たり当期純利益の算定について）

今回修正予想の予想値につきましては、平成25年10月1日に予定している株式分割が平成26年3月期の開始の日に行われたと仮定して算定しておりますが、前回発表予想の予想値および前期実績につきましては、当該株式分割を考慮しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,367,129	5,102,203
受取手形及び売掛金	13,625,561	15,265,255
商品及び製品	3,030,860	3,679,542
仕掛品	781,165	688,796
原材料及び貯蔵品	2,730,033	2,732,443
その他	2,714,266	3,297,937
貸倒引当金	△12,142	△12,969
流動資産合計	30,236,875	30,753,210
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,415,707	6,368,344
土地	11,593,621	11,643,947
その他(純額)	3,211,226	3,198,277
有形固定資産合計	21,220,555	21,210,570
無形固定資産		
のれん	11,509,131	11,482,878
その他	1,112,814	1,133,376
無形固定資産合計	12,621,946	12,616,255
投資その他の資産		
投資有価証券	10,571,827	9,179,818
その他	3,646,415	3,773,765
貸倒引当金	△50,771	△51,206
投資その他の資産合計	14,167,471	12,902,378
固定資産合計	48,009,973	46,729,203
資産合計	78,246,849	77,482,414
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,308,199	2,635,546
短期借入金	15,250,508	12,942,008
未払法人税等	1,455,415	1,275,935
賞与引当金	1,287,824	710,786
返品調整引当金	105,777	107,940
売上割戻引当金	162,766	162,149
その他	3,257,250	4,553,082
流動負債合計	24,827,742	22,387,448
固定負債		
長期借入金	15,665,898	14,975,271
退職給付引当金	152,739	155,689
資産除去債務	73,043	73,208
その他	616,950	612,585
固定負債合計	16,508,630	15,816,755
負債合計	41,336,372	38,204,203

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	5,414,745	5,414,745
利益剰余金	30,598,262	32,455,129
自己株式	△7,320,508	△7,321,949
株主資本合計	35,285,897	37,141,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	704,955	708,422
為替換算調整勘定	735,520	1,235,309
その他の包括利益累計額合計	1,440,475	1,943,731
少数株主持分	184,102	193,154
純資産合計	36,910,476	39,278,210
負債純資産合計	78,246,849	77,482,414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	12,859,548	15,340,461
売上原価	4,616,367	4,162,396
売上総利益	8,243,180	11,178,064
返品調整引当金戻入額	112,917	105,777
返品調整引当金繰入額	103,800	107,940
差引売上総利益	8,252,297	11,175,900
販売費及び一般管理費	7,354,843	8,322,118
営業利益	897,454	2,853,782
営業外収益		
受取利息	1,619	2,402
受取配当金	171,314	158,316
為替差益	31,880	101,866
その他	66,703	32,650
営業外収益合計	271,518	295,235
営業外費用		
支払利息	71,215	58,772
その他	10,086	7,620
営業外費用合計	81,301	66,392
経常利益	1,087,670	3,082,625
特別利益		
固定資産売却益	39	140
投資有価証券売却益	—	523,286
受取補償金	250,000	—
特別利益合計	250,039	523,427
特別損失		
固定資産除却損	213	16
特別損失合計	213	16
税金等調整前四半期純利益	1,337,496	3,606,036
法人税等	449,073	1,172,476
少数株主損益調整前四半期純利益	888,423	2,433,559
少数株主損失(△)	△1,122	△2,057
四半期純利益	889,546	2,435,617

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	888,423	2,433,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△474,825	3,467
繰延ヘッジ損益	△10,929	—
為替換算調整勘定	820,494	510,946
その他の包括利益合計	334,738	514,413
四半期包括利益	1,223,162	2,947,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,210,067	2,938,921
少数株主に係る四半期包括利益	13,094	9,052

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,019,219	4,789,482	12,808,702	50,846	12,859,548	—	12,859,548
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	35	35	104,667	104,703	△104,703	—
計	8,019,219	4,789,518	12,808,738	155,513	12,964,251	△104,703	12,859,548
セグメント利益	1,547,727	407,043	1,954,771	39,967	1,994,738	△1,097,284	897,454

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,097,284千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,815,888	5,467,961	15,283,849	56,611	15,340,461	—	15,340,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	60	60	118,315	118,375	△118,375	—
計	9,815,888	5,468,021	15,283,909	174,927	15,458,836	△118,375	15,340,461
セグメント利益	3,183,912	912,716	4,096,629	57,128	4,153,757	△1,299,975	2,853,782

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,299,975千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	9,815,888	22.4
コンシューマーヘルスケア事業	5,467,961	14.2
報告セグメント計	15,283,849	19.3
その他	56,611	11.3
合計	15,340,461	19.3

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 金額は消費税等抜きで表示しております。

(2) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

1) 消化器系分野

(平成25年8月7日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ	Z-103/ ボラプレジンク	自社	味覚障害 プロマック®効能追加	亜鉛補充	導入品
フェーズⅡ	Z-206/ メサラジン	共同開発 (協和発酵キリン)	クローン病 アサコール®効能追加	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅡ準備中	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK2 受容体拮抗作用	自社品 アジア同時開発

2) その他の分野

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ終了	Z-100	自社	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品

発売となった開発品

発売日	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
2013年3月4日	Z-521	自社	低リン血症 ホスリボン®	リン酸補充 未承認薬開発支援対象 希少疾病医薬品	自社品
2013年6月6日	Z-338/ アコチアミド	共同開発 (アステラス製薬)	機能性ディスぺプシア アコファイド®	上部消化管運動改善作用	自社品 共同販促 (アステラス製薬)

II 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
承認申請中 (中国)	Z-206/ メサラジン	共同開発 (Tillotts Pharma AG)	潰瘍性大腸炎 アサコール®	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ準備中 (欧州)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスぺプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ終了 (北米)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスぺプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ準備中 (欧州, アジア)	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK2 受容体拮抗作用	自社品

自社(Gr)品：自社グループオリジナル品